家族による養育が困難な子どもたちの自立を支援 —クローズアップされるその役割

児童養護施設

児童養護施設ってどんなところ？

児童養護施設は児童福祉法に定められた児童福祉施設の一つで、子どもたちの幸せと心豊かで健やかな発達を保障し、自立を支援しています。

児童養護施設には予期できない災害や事故、親の離婚や病気、また、不適切な養育を受けているなどさまざまな事情により、家族による養育が困難な2歳からおおむね18歳の子どもたちが家庭に替わる家として協調性や思いやりの心を育みながら、生活しています。

子どもたちの養育は、個々の自立目標に合わせた支援計画をもとに、児童指導員、保育士等の専門職が行っています。このほか事務職員、調理師、栄養士、心理療担当職員、職業指導員などの職員、運営管理者として施設全体に責任を持つ施設長が子どもたちの生活を支えています。

子どもたちの生活スタイルは

子どもたちは施設から学校に通っていますが、それ以外に余暇や趣味を楽しんだり、四季折々の行事や子ども会など地域のさまざまな活動に参加しています。それらの活動を通して子どもたちが健全に成長し、社会的に自立するための支援がなされています。

子どもたちが生活する施設にはさまざまなスタイルがあります。全員が一つの建物のなかで生活を送るスタイルが多くありますが、一つの建物なかでも少人数のグループにわかれ、より家庭に近いスタイルで生活をする施設や、建物の構造自体が小グループで生活する「小舎制」の施設が増えてきています。

また、施設から離れ地域のなかで生活する地域小規模児童養護施設や、グループホームなど、個々の生活をより大切にしていく形をめざしています。

子どもたちの夢(進路)をサポート

子どもたちは、それぞれの希望や能力に応じて中学校卒業時に進学や就職などの道を選択します。しかし、15歳で就職し自活するには大変厳しい状況にあり、施設ではできるだけ高校や各種専門学校、職業訓練校などへの進学をサポートし、将来の生活を安定させるために努力しています。

就職を希望する子どもたちには分園型自活訓練事業など、施設から離れた建物で地域のなかで生活しながら、社会人として必要な知識や技術を高められるような援助も行われています。

クローズアップされるその役割

社会全体で子どもを見守り育てていこうという流れのなか、地域における子育ての専門機関として児童養護施設の役割がクローズアップされています。

親が病気などの理由により、地域の子どもを一時的に預かる子育て支援短期利用事業(ショートステイ、トワイライトステイ)や、ひきこもり・不登校児童に対する援助、児童館の運営など、子どもの健全育成を図る取り組み、さらに児童家庭支援センターを設置して、子育てに関するさまざまな不安や疑問を抱える家族への相談・援助などを実施しています。

今、社会的に児童虐待への対応が大きな問題となっています。児童養護施設では、地域の子育て相談などをおとした児童虐待の発見・予防から、虐待を受け施設に入所してきた子どもの心の癒し、家庭復帰をめざした環境の調整、自立に向けた援助からアフターケアまでトータルに児童虐待問題に取り組んでいます。

児童養護施設等入所児童の進学・就職に際しての経済的支援制度

① 児童養護施設等の入所児童の進学・就職に係る措置費保護単価 (一般生活費以外に支給されるもの)

事業費の名称	対象児童	単価(H17年度)	備考
特別育成費	公立高校在籍児童	月額22,270円	
	私立高校在籍児童	月額32,970円	
	入学時	56,300円	
就職支度費	退所し就職する児童	67,000円	
就職支度費特別基準	同上※	137,440円	※保護者等の援助のない場合に加算

② 児童養護施設等の入所児童を対象とした主な奨学金制度

【高校等進学時】

奨学金名称	対象学校	金額	給付形態	備考
◎是川奨学資金	私立高校	年額30万円以内	給付	退学の場合は半額返還
日本学生支援機構奨学金	高校	月額21,000円	貸与(無利息)	
大阪府育英会 入学資金	国公立高校	年額5万円以内	貸与(無利息)	
	私立高校・専修学校	年額25万円以内	貸与(無利息)	
大阪府育英会 奨学金	国公立高校	年限度額約15～24万円※	貸与(無利息)	※条件による
	私立高校・専修学校	年限度額約10～94万円※	貸与(無利息)	※条件による

【大学等進学時】

奨学金名称	対象学校	金額	給付形態	備考
◎是川奨学資金	大学・短大・専修学校(専門課程)	年間50万円以内	給付	退学の場合は全額返還
◎雨宮児童福祉財団	大学・短大・専門学校	入学金のみ	給付	併給不可、返済義務なし
日本学生支援機構奨学金	大学・短大・専修学校(専門課程)	月額45,000円	貸与(無利息)	
大阪府育英会 入学資金	大学・短大・専修学校	年額28万円以内	貸与(無利息)	

(注)◎は児童養護施設等入所児童を対象とした奨学金制度、その他は一般の奨学金制度(他の奨学金制度については詳細情報なし)

③ 児童養護施設等を退所し就職する児童を対象とした主な給付制度

制度名称	制度内容	助成上限額
児童福祉施設事故見舞塚本資金	児童養護施設等を退所し就職する児童が自動車運転免許取得に要する経費を助成	一人当たり20万円

気軽にご相談を

何らかの事情により家庭で養育できない場合、そうした状況にある子どもに気づいた場合、あるいは、子育てに関する不安や疑問を抱えている場合には、お近くの児童養護施設、もしくは児童相談所(子ども家庭センター)、民生委員・児童委員、福祉事務所、保健所、市

町村保健センターへご連絡ください。秘密を守りながら、相談に応じてくれます。これらの連絡先は、お住まいの市町村の児童福祉担当窓口へお問い合わせください。

北海道から沖縄まで、全国555の児童養護施設で約3万人の子どもたちが生活しています(2003年2月1日現在)。